

明るい選挙啓発作品

優秀



選挙について思ひこ

中学二年 畔蒜成実

なぜ選挙が必要か……私にはまだ難しくよくわからないが、選挙の時期になると、電柱や掲示板にポスターを見かける。また家の前を放送しながら通る車もある。

口ではきれいなことを言うけれど、裏で何かやっている人もいると聞く。例えばお金や品物を配ったりして清い選挙に對して、違反をしたりしている人達だ。せつかく自ら町を明るくしたり、政治方針をかえたいといくつもの抱負を持って立候補したのに、それでは、何もならなくなってしまうのではないかと思う。人をお金や品物でつろうとしている。そんな立候補者ほもし選ばれたとしても、ただいばっているだけで、私達のた

めに役立つてくれないのではなにかと思う。

投票について思うことだが、よくめんどくさいからといって選挙一週間前ぐらいから有線などで「〇日は選挙投票日です。必ず投票しましょう。」などと放送されているのに、行かない人が多いみたいだ。私はその放送を聞いて小学生でもあるまいし何んで呼びかけなどをそんなにすることかと思うと同時に、やはり、投票する人が少ないのだなと思う。

投票をしない人は政治について何も言う資格はないのだ。投票もしないのに、決まってから後で文句を言うのはよくないと思う。私のクラスにも、何も意見を言わないで後になってから

決まったことについて文句を言う人がいるけど、投票は投票、意見は意見で、その時すませるべきだと思う。

最近では、投票日ちよつと前になると、コンピューターの子想などで誰が受かるとかわかるみたいだけれど、もしその人に自分が入れようと思つて投票して、予想通りその人がすごい投票数で当選したとしても自分で考えて入れたのだから自分の一票なんて価値がないみたいと思うのは違ふと思う。たとえ20万の1だとしても清き一票に参加しただけでもいいと思う。これから私も20歳になって選挙権を持ち25歳になれば立候補できる立場になるわけだが、きれいな選挙に参加したいと思う。

春の全国交通安全運動

4月6日～15日

子供と高齢者を交通事故から守ろう

山武郡市広域行政組合

昭和61年度予算

昭和61年度の一般会計予算は、23億7247万4000円と決まりました。
61・62年度の継続事業として火葬施設建設工事が始まる関係で、昨年度より25.54%の増額となっております。

火葬場建設に対し、町は本年度1,064万8千円を負担します。

